

手づくりレシピ

母の日フラワーイニシャルチャーム



クラフト・手芸・布地の店
Pandora House

【材料】

- ・LEDレジン液
- ・アルファベットシリコンモールド
- ・デザインフィルム
- ・ミックスフラワーピンク RS-595
- ・マイパレット ホワイトRS-401
- ・マイパレット レッドRS-404
- ・マイパレット ピンクルージュRS-405
- ・メタリックホイルゴールド RS-244
- ・スーパーデザインフィルムPPF-41
- ・ヒートンキャップRSP-404G 1個
- ・ナスカンキーリングBJ-309G 1本
- ・丸カン 1個

【必要な道具】

- ・LEDランプ ・エンボスヒーター ・ピンセット
- ・つまようじ ・牛乳パック ・シリコンマット
- ・ハサミ ・クラフトバフファースリム
- ・平ヤットコ2本 ・綿棒

①イニシャルに裏面にミックスフラワーの配置をシュミレーションして、余分の枝はカットする。
お花のつぼみやスターフラワーの花芯部分を透明レジンに浸し、シリコンマットに置き1分照射する。
(表面を硬化しフラワーから気泡がでることを防ぎます。)

②モールドの3分の2の高さまで透明レジン液を流し、モールドに付着している気泡はつまようじで浮かせてエンボスヒーターで消します。シュミレーションしたようにフラワーの表を下向きに気泡を抱かないよう注意し配置します。メタリックホイルゴールドを乾いたつまようじ2本でランダムにちぎり、スターフラワーの周りやかすみ草の根元に散らします。レジン液が吸収され量が低くなれば追加し、1分照射します。



③パレットに透明レジン液500円玉大、パレットの端にマイパレットホワイト・レッド・ピンクルージュを1滴ずつ出します。ホワイトは不透明にするため少量混ぜ、レッドはつまようじの先にとり少量混ぜます。ピンクルージュはつまようじに取り様子を見ながら混ぜ、やや赤みのあまるマットなピンクを作ります。エンボスヒーターで気泡を消し、モールド一杯までカラーレジン液を流し込みます。モールドの角に気泡が残ることがありますので、行き渡るようつまようじでさわし、気泡があればエンボスヒーターで消し2分硬化します。モールドごとひっくり返し裏面からタイマー2分硬化します。モールドから取り出します。バリはクラフトバフファースリムで取り除きます。

④裏面全体にくぼみを埋める量の透明レジン液でコーティングをし、塗り残しがないことを確認し、タイマー2分硬化します。

⑤フィルムの周りを丸くカットします。表面にフィルムを貼るところにレジン液を塗り空気を抜いてフィルムを配置します。約15秒仮硬化します。メタリックホイルを修正したい箇所はレジン液を塗りメタリックホイルを配置し仮硬化します。表面全体にレジン液でコーティングをし、気泡や塗り残しがないことを確認し、べたつきが残らないようしっかり硬化します。※鋭角のくぼみ部分はレジン液が流れやすいため、最後に伸ばすと良いです。

⑥ヒートンキャップをつける場所に少量のレジン液をつけ、ヒートンキャップを置き30秒仮硬化、さらにヒートンキャップの根元に補強のレジン液を塗りタイマー2分硬化します。平ヤットコ2本で丸カンを開閉し、ナスカンキーリングにつないで完成です。



パンドラハウスのHPはこちら→

